

教 育 委 員 会 事 務 局

教 育 総 務 課
生 涯 学 習 課
文 化 振 興 課
中 央 公 民 館
ス ポ ー ツ 振 興 課
学 校 給 食 課

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名			
				教育委員会		教育総務課			
事業名	76 語学指導事業			予算	会計	01 一般会計			
					款	10 教育費			
					項	01 教育総務費			
					目	02 事務局費			
					主な内訳	委託料			
根拠法令									
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小・中学生				
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	学校にAET（外国語指導助手）を派遣することで、英語教育の充実を図ります。				
事業の概要				<p>中学校における英語教育の充実を図るため、市内6中学校でAETによる訪問指導を実施しています。平成21年度から小学校5・6年生を対象に週1回の外国語活動が導入されたため、小学校にもAETの訪問指導を実施しています。</p>					
事業全体としての課題				<p>英語で聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどについて、ねらいを定めたより効果的な活動を展開することが求められています。</p>					
成果指標	項目	指標名			指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	学習意欲の向上			いろいろな国の言葉や文化について興味をもつ児童の割合（アンケート：指導室実施）			%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
		目標値			94	95			
		実績値			92.7	94.1			
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	13,839	13,839	6,970	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	35,289	36,180	36,180	
	一般財源	13,852	13,915	27,754	35,420	0	0	0	
	実績額計	27,691	27,754	34,724	35,420	35,289	36,180	36,180	
	予算額計	28,560	28,560	35,280	36,288	36,191	36,180	36,180	
執行率		96.96%	97.18%	98.42%	97.61%	97.51%	100%	100%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値	
	外国語活動の充実		小学校（5・6年生）：年間1学級あたり35時間 AETを派遣				時間	32.8	
	外国語教育（英語科）の充実		中学校：年間1学級あたり70時間 AETを派遣				時間	61.8	
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）		
<p>AETを活用した英語教育を継続することで、児童生徒が英語に慣れ親しみ、英語学習に意欲的に取り組むことができている。今後は、現行の取り組みを継続するとともに、次期学習指導要領の改訂に対応するため、AETの拡充や外部講師等を活用した教員に対する研修等の充実を図ります。</p>							平成30年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名		183 人権教育啓発研修経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令					款	10 教育費		
					項	01 教育総務費		
					目	02 事務局費		
				主な内訳		旅費、負担金補助及び交付金		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	教職員、教育委員会職員等			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	人権教育研修会に参加			
事業の概要		人権教育推進を図るための各種研修会の参加経費等です。						
事業全体としての課題								
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	人権教育の推進		人権教育の推進を図るための各種研修会への参加			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	36	36	36	36		
	実績値	30	28	28	28			
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	243	273	272	282	270	240	274
	実績額計	243	273	272	282	270	240	274
	予算額計	280	280	272	270	292	270	294
執行率		86.79%	97.5%	100%	104.44%	92.47%	88.89%	93.2%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	人権教育の推進		人権教育の推進を図るための各種研修会への参加				人	28
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
今後も人権教育研修会に参加し、人権についての意識を高め、より一層の理解を深めていきます。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名	286 庶務一般経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律・石岡市奨学金支給規則				項	01 教育総務費		
					目	02 事務局費		
				主な内訳	報酬・需用費・負担金及び交付金			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	教育長・各種団体・就学児童・奨学金受給者			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	各種団体・就学児童・奨学金受給者への教育振興・教育向上を図るため。			
事業の概要				事務経費として各事業を円滑効率的に行う・教育長にかかる経費（旅費・各種負担金）・各団体への補助金交付 就学時健康診断実施経費・奨学金の支給 26年度から新入学児童祝品（ランドセル）給付を実施。				
事業全体としての課題				事務消耗品・コピー代など必要最小限の使用とし、支出を抑制する必要がある。各種団体への補助金・奨学金は補助金審査会の結果を踏まえ、必要に応じ見直し、財政の健全化を図る必要がある。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	奨学金支給		奨学金対象生徒（80,000円×14名）に支給			人	平成28年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	14	14	14	14		
		実績値	12	10	14	14		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,207	634	1,121	1,060	9,517	9,910	9,670
	一般財源	2,624	6,703	4,412	12,635	3,805	3,642	5,663
	実績額計	3,831	7,337	5,533	13,695	13,322	13,552	15,333
	予算額計	3,971	8,112	5,533	15,322	14,230	14,013	16,477
執行率		96.47%	90.45%	100%	89.38%	93.62%	96.71%	93.06%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	手をつなぐ親の会補助金の交付		機関紙発行に係る助成				件	1
	奨学金		奨学金生徒に支給				件	14
	特別支援学級・通信指導教室		全国・茨城県の特別支援連盟・協議会・協会への負担金				件	8
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
29年度は定員と同数の応募があった。出願の動向を注視し、定員の増加について検討していく必要がある。						平成29年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名		291 学校教育一般経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		石岡市立学校管理規則等			款	10 教育費		
					項	01 教育総務費		
					目	02 事務局費		
				主な内訳		報酬, 需用費, 負担金補助及び交付金等		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)		顧客(誰を)	小・中学生			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図(どのように)	教育活動の充実を図ります。			
事業の概要				教育課題や各校の実態をふまえた指導・支援を行うほか, 市内小中学校教育活動の推進を図るため, 計画・指定訪問による指導助言の充実を図ります。				
事業全体としての課題				児童生徒の学力向上や教師の指導力・資質に対する教育行政が求められているので, 指導主事や外部人材による指導助言等の支援を充実させる必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	指導主事派遣		指導主事の学習等の指導助言により, 各学校の教育活動の支援推進を図ります。			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	3	3	3	3		
		実績値	3	3	3	3		
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	851	1,192	1,207	1,162	816	1,052	1,102
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	33,502	33,233	32,016	33,502	33,188	33,437	33,771
	実績額計	34,353	34,425	33,223	34,664	34,004	34,489	34,873
	予算額計	33,627	34,575	34,624	35,746	35,716	34,969	35,592
執行率		102.16%	99.57%	95.95%	96.97%	95.21%	98.63%	97.98%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	指導主事派遣		指導主事の学習等の指導助言により, 各学校の支援推進を図る。				人	3
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)		
多様化する保護者のニーズや次期学習指導要領の改訂に対応し, きめ細やかな教育施策を主体的かつ積極的に実施していきます。						平成29年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名		385 学校いきいきプラン推進事業		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		石岡市いきいきプラン実施要綱			款	10 教育費		
					項	03 中学校費		
					目	02 教育振興費		
				主な内訳		報酬・需用費・使用料及び賃借料・役務費等		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	子ども（中学生）			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	多様な学習活動、校外学習等の授業を行い、各学校の独自性を尊重しながら児童の生きる力を養う			
事業の概要		各学校の事業計画に基づき特色ある事業を展開し、学校の独自性を生かした教育を実施する。特別講師による学習や各種体験活動（校外活動・社会科見学・福祉活動・地域住民との交流等）の実施						
事業全体としての課題		各学校の独自性を尊重したいが、例年同じ事業を繰り返し実施するケースが多くみられるため、事業内容の精査が必要となっている。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	計画事業件数		各学校で計画した年間事業数			回	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	50	50	50	50		
		実績値	40	34	30	37		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,446	2,478	1,679	1,842	1,871	1,769	1,882
	実績額計	2,446	2,478	1,679	1,842	1,871	1,769	1,882
	予算額計	3,029	3,013	2,681	2,665	2,592	2,401	2,401
執行率		80.75%	82.24%	62.63%	69.12%	72.18%	73.68%	78.38%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	いきいきプランに係る講師謝礼の配当		外国語講師や体験実習講師謝礼としての支出				校	6
	いきいきプランに係る需用費の配当		各学校で計画したいいきいきプラン事業に要する需用費に支出				校	6
	いきいきプランに係る使用料及び賃借料の配当		各学校で計画したいいきいきプラン事業に要する使用料及び賃借料費（車借り上げ）の支出				校	6
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
各学校の独自性を生かした教育の実施が達成されている。より質の高い事業内容となるよう各校で研究を深めるとともに、経費の削減を踏まえた効率的な事業実施が必要である。						平成30年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名		388 TT 特別配置事業		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		石岡市チーム・ティーチング非常勤講師取扱要綱			款	10 教育費		
					項	01 教育総務費		
					目	02 事務局費		
				主な内訳		報酬		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小学生			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	TT（チームティーチング）講師を小学校に派遣しています。			
事業の概要		複式学級がある学校に対し、きめ細かな指導及び効果的な授業を行うため、非常勤講師を配置しています。						
事業全体としての課題		TT配置事業により、従来の1学級1担任制のもとでは行われにくかった個々に応じた指導の充実が図れることが期待されています。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	学習指導の充実		小学校19校中複式学級のある学校に配置			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	3	3	4	4		
		実績値	3	3	4	4		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	3,192	1,646	1,666	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	4,746	6,373	6,393
	一般財源	0	1,543	3,208	4,791	0	0	0
	実績額計	3,192	3,189	4,874	4,791	4,746	6,373	6,393
	予算額計	3,378	3,312	4,888	4,888	4,888	6,517	6,475
執行率	94.49%	96.29%	99.71%	98.02%	97.09%	97.79%	98.73%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	学習指導の充実		小学校19校中 複式学級のある学校に配置				人	4
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
習熟度に配慮したきめ細やかな指導を継続的に実施できるよう事業を継続していきます。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名	487 教育活動振興経費			予算	会計	01 一般会計		
根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第33条第1項				款	10 教育費		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）			項	03 中学校費		
	施策	01 創意ある学校教育の推進			目	02 教育振興費		
				主な内訳	需用費・使用料及び賃借料・備品購入費・負担			
顧客（誰を）				子ども（中学生）				
意図（どのように）				生徒に学習意欲並びに学力の向上				
事業の概要				授業で必要となる教材教具の購入、教育用パソコンの整備、学校図書館司書の配置などにより、学習環境を整備し、学習意欲並びに学力の向上を図る。 また、全国大会、関東大会出場者への補助金交付や体育連盟への補助を行うことで体育活動についても意欲向上を図ります。				
事業全体としての課題				学校教育に必要な不可欠な経費ではあるが、現在の厳しい財政状況の中では、さらに効果的な事務執行が求められる。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	PC教室機器台数		カリキュラムに応じた台数の整備			台	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	240	240	240	240		
	実績値	240	240	240	240			
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	250	195	1,500	1,480	1,419	495	475
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	51,161	38,111	52,430	51,356	52,416	50,898	39,137
	実績額計	51,411	38,306	53,930	52,836	53,835	51,393	39,612
	予算額計	51,411	40,533	54,998	54,461	55,569	54,251	42,526
執行率		100%	94.51%	98.06%	97.02%	96.88%	94.73%	93.15%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	中学校体育連盟補助金の交付		陸上競技会・水泳競技会等の事業補助				団体	1
	県外競技会参加補助金の交付		県外競技会へ参加する生徒及び関係者に対する補助（震災により大会中止があったためH22は人数減）				人	60
	茨城県中学校体育連盟負担金の交付		負担金（市町村割、生徒数、学校割）の支出				団体	1
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
PCは必要台数を用意できており、今後も継続して情報教育環境を維持する必要がある。 平成29年度、モデル校2校へタブレットを導入した。導入拡大にあたっては、その活用方法について、現場の教職員の意見を取り入れ、現場に即した導入を行う必要がある。						平成29年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名	492 学務一般経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
根拠法令	石岡市立学校管理規則等				項	01 教育総務費		
					目	02 事務局費		
				主な内訳	報酬、需用費			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	幼児、児童			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	個々の能力に応じた適切な指導を実施します。			
事業の概要				教育支援委員会及び協議会の円滑な運営及び、幼児・児童生徒・教職員に関する学務全般の事業推進を図ります。				
事業全体としての課題				保護者のニーズが多様化していることから、状況に配慮した的確かつきめ細かな事業の推進が求められています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	教育支援委員会		教育支援委員会の開催回数			回	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	6	6	6	6		
		実績値	6	6	6	6		
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,249	1,182	1,177	1,157	1,285	1,154	1,165
	実績額計	1,249	1,182	1,177	1,157	1,285	1,154	1,165
	予算額計	1,333	1,182	1,258	1,250	1,436	1,246	1,225
執行率		93.7%	100%	93.56%	92.56%	89.48%	92.62%	95.1%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	教育支援委員会		教育支援委員会の開催回数				回	6
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
<p>就学支援は、児童生徒の将来に多大な影響を及ぼすものと考えます。関係機関等との連携を強化し、児童生徒の個々の状況を的確に把握することで、適切な支援を行ってまいります。</p>								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名		494 心の教室相談員配置事業		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令					款	10 教育費		
					項	03 中学校費		
					目	02 教育振興費		
				主な内訳		報償費		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	中学生			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	心の悩みについての相談員を配置しています。			
事業の概要				生徒の成長・発達に伴って生じるさまざまな不安や悩みを和らげるために、心の教室相談員（元教員等）を配置し、相談活動を実施しています。				
事業全体としての課題				学校を取り巻く様々な環境の変化によって、暴力行為・いじめ・不登校などの子どもたちの行動は、複雑深刻化しているため、中学生という思春期における不安や悩みを気軽に相談できる環境づくりが必要です。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	心の教室相談員・スクールカウンセラーの配置		市内全中学校（6校）に心の教室相談員・スクールカウンセラーを配置することで、思春期の心の悩みの相談の場を提供します。			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	6	6	6	6		
		実績値	5	5	7	6		
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,129	1,160	597	608	613	544	414
	実績額計	1,129	1,160	597	608	613	544	414
	予算額計	1,280	1,280	640	640	640	640	640
執行率		88.2%	90.63%	93.28%	95%	95.78%	85%	64.69%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	心の教室相談員配置数		週2回、2中学校へ配置（ほか4校には、県がスクールカウンセラーを配置）				人	2
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
生徒の成長・発達に伴って生じる様々な悩みを和らげるため、相談員が生徒の心に寄り添って対応できるよう、相談できる環境を継続していく必要があります。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名	579 教育活動振興経費			予算	会計	01 一般会計		
根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第33条第1項				款	10 教育費		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）			項	02 小学校費		
	施策	01 創意ある学校教育の推進			目	02 教育振興費		
				主な内訳	需用費・使用料及び賃借料・備品購入費・負担			
顧客（誰を）				小学生				
意図（どのように）				児童生徒に学習意欲並びに学力の向上を図るため				
事業の概要				授業で必要となる教材教具の購入、教育用パソコンの整備、学校図書館司書職員の配置などにより、学習環境を整備し、学習意欲並びに学力の向上を図る。				
事業全体としての課題				学校教育のために必要不可欠な経費であるが、現在の厳しい状況の中ではさらに効率的な事務執行が求められています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	PC教室機器台数		カリキュラムに応じた台数の整備			台	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	380	380	380	380		
		実績値	380	380	380	380		
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	582	448	4,750	4,440	4,414	1,151	1,339
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	92,121	62,184	90,873	89,422	87,250	82,995	62,445
	実績額計	92,703	62,632	95,623	93,862	91,664	84,146	63,784
	予算額計	92,703	68,622	96,835	95,693	93,207	86,213	65,546
執行率		100%	91.27%	98.75%	98.09%	98.34%	97.6%	97.31%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	小学校体育連盟補助金の交付		陸上競技会・水泳協議会等の事業補助				団体	1
	学校図書館司書嘱託員の配置		学校図書館の司書嘱託員配置の支出				校	19
	教育振興に係る需用費の配当		学校文具消耗品等の教育振興に必要な経費の支出				校	19
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
PCは必要台数を用意できており、今後も継続して情報教育環境を維持する必要がある。 平成29年度、モデル校2校へタブレットを導入した。導入拡大にあたっては、その活用方法について、現場の教職員の意見を取り入れ、現場に即した導入を行う必要がある。						平成29年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名		580 学校いきいきプラン推進事業		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		石岡市いきいきプラン実施要綱			款	10 教育費		
					項	02 小学校費		
					目	02 教育振興費		
				主な内訳		報酬・需用費・使用料及び賃借料・役務費等		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	子ども（小学生）			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	多様な経歴を有する社会人を講師とした学習活動、校外学習等の授業を行い、各小学校の独自性を			
事業の概要		各学校の事業計画に基づき特色ある事業を展開し、学校の独自性を生かした教育を実施します。特別講師による学習や各種体験活動（校外活動・社会科見学・福祉活動・地域住民との交流等）の実施します。						
事業全体としての課題		各学校の独自性を尊重したいが、支出できる範囲等が限られるため、学校の計画に柔軟に対応できない場合がある。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	計画事業件数		各学校で計画した年間事業数			件	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	240	240	240	240		
		実績値	200	194	182	196		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7,879	6,696	7,192	7,579	7,390	7,305	7,614
	実績額計	7,879	6,696	7,192	7,579	7,390	7,305	7,614
	予算額計	7,879	7,740	8,589	8,511	8,279	8,071	8,070
執行率	100%	86.51%	83.74%	89.05%	89.26%	90.51%	94.35%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	いきいきプランに係る講師謝礼の配当		外国語講師や体験実習講師謝礼としての支出				校	19
	いきいきプランに係る需用費の配当		各学校で計画したいいきいきプラン事業に要する需用費に支出				校	18
	いきいきプランに係る使用料及び賃借料の配当		各学校で計画したいいきいきプラン事業に要する使用料及び賃借料費（車借り上げ）の支出				校	18
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
各学校の独自性を生かした教育の実施が達成されている。より質の高い事業内容となるよう各校で研究を深めるとともに、経費の削減を踏まえた効率的な事業実施が必要である。						平成30年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名		591 教育活動指導員配置事業		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		石岡市介助員設置要綱			款	10 教育費		
					項	01 教育総務費		
					目	02 事務局費		
				主な内訳		報酬		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小・中学校に在学する障害のある児童			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	充実した学校生活ができるよう援助します。			
事業の概要				学校生活において、障害等により特別の配慮が必要な児童のために、介助員を配置しています。				
事業全体としての課題				平成19年4月から障害のある児童生徒の教育の充実を図るため、特別支援教育支援員配置ということで地方財政措置がされており、それ以降、普通学級への就学希望が増えています。また、平成28年4月から障害者差別解消法の施行により、障害のある児童生徒の保護者からの介助員配置要望も増えています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	学習活動等の支援		障害のある児童生徒1人に対し介助員1人を配置する割合			%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	100	100	100	100		
		実績値	100	100	86	83.7		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	1,771	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	14,448	15,116	29,056
	一般財源	15,488	16,596	17,228	22,030	14,448	15,116	0
	実績額計	15,488	16,596	18,999	22,030	28,896	30,232	29,056
	予算額計	16,625	17,420	19,278	22,574	30,013	30,675	30,844
執行率	93.16%	95.27%	98.55%	97.59%	96.28%	98.56%	94.2%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	学習活動等の支援		障害のある児童生徒1人に対し介助員1人を配置				人	36
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
介助員の勤務時間や勤務日数の拡大などにより、教員や保護者の負担を軽減するとともに、児童生徒への個性や能力に応じた支援を継続していきます。						平成30年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名	672 教育振興支援事業			予算	会計	01 一般会計		
根拠法令	学校教育法第19条				款	10 教育費		
					項	02 小学校費		
					目	02 教育振興費		
				主な内訳		負担金補助及び交付金・扶助費等		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	低所得世帯の小学生			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	保護者の負担軽減を図り、児童の就学の機会を確保する			
事業の概要				経済的理由によって、就学困難と認められる児童の保護者に対して、必要な援助を行うことにより、児童の就学の機会を確保し、児童が安心して楽しく学習できるようにする。 就学援助費（学用品費・給食費・修学旅行費等）の支給				
事業全体としての課題				現在は就学援助の認定にあたり、所得状況及び特殊事情等を判断材料としているが、分かりづらい面もあり、基準の明確化が求められている。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	準要保護児童認定率		準要保護児童認定者数÷申請者数			%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	256	243	228	233		
		実績値	251	237	226	230		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	629	1,122	655	723	872	1,029	902
	県支出金	227	618	129	117	222	115	114
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	49,401	31,950	16,408	16,706	54,055	14,968	16,582
	実績額計	50,257	33,690	17,192	17,546	55,149	16,112	17,598
	予算額計	52,583	33,690	19,210	18,857	59,272	19,148	21,515
執行率	95.58 %	100 %	89.5 %	93.05 %	93.04 %	84.14 %	81.79 %	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	クラブ活動補助金		均等割り・児童数割・クラブ数割にて各学校に交付				校	19
	遠距離通学費補助金		定期代1/2支給（東小・府中小・三村小・柿岡小・恋瀬小）				人	45
	就学援助費の支給		準要保護認定者への学用品費等の支給				人	230
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
就学援助については適切な制度運用が行われているが、引き続き制度の周知、認定基準の明示などの対応を行う。							平成30年度	

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名		673 教育振興支援事業		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		学校教育法第19条			款	10 教育費		
					項	03 中学校費		
					目	02 教育振興費		
				主な内訳		負担金補助及び交付金・扶助費等		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	低所得世帯の中学生			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	保護者の負担軽減を図り、生徒の就学の機会を確保する			
事業の概要		経済的理由によって、就学困難と認められる生徒の保護者に対して、必要な援助を行うことにより、生徒の就学の機会を確保し、生徒が安心して楽しく学習できるようにする。 就学援助費（学用品費、給食費、修学旅行費等）の支給						
事業全体としての課題		現在は就学援助の認定にあたり、所得状況及び特殊事情等を判断材料としているが、分かりづらい面もあり、基準の明確化が求められている。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	準要保護生徒認定率		準要保護生徒認定者数÷申請者数			%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	156	175	198	210		
		実績値	154	171	197	209		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	302	858	353	718	704	812	699
	県支出金	56	154	211	241	259	215	242
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	19,298	58,178	20,183	20,699	21,402	32,631	24,761
	実績額計	19,656	59,190	20,747	21,658	22,365	33,658	25,702
	予算額計	21,935	59,190	27,346	26,665	26,786	37,622	30,467
執行率	89.61%	100%	75.87%	81.22%	83.5%	89.46%	84.36%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	八郷中学校遠距離通学費補助金		定期代一生徒負担3,000円＝市が補助				人	13
	進路対策費補助金交付		学校割				校	6
就学援助費の支給		準要保護認定者への学用品費等の支給				人	209	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
就学援助については適切な制度運用が行われているが、引き続き制度の周知、所得基準の明示などの対応を行う。						平成30年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名	681 学校教育支援事業			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
					項	01 教育総務費		
					目	02 事務局費		
根拠法令		石岡市適応指導教室設置規則		主な内訳	報酬、負担金補助及び交付金			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	不登校児童生徒・保護者			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	適応指導教室を通じて不登校の解消を図っています。			
事業の概要				児童生徒の不登校の未然防止と学校復帰を図るため、適応指導教室（嘱託員2名・指導員1名）を設置し、教育カウンセラーや指導主事による相談等の支援を実施しています。				
事業全体としての課題				適応指導教室への通級者は増える傾向にあり、専門的な知識を持つ医師やカウンセラーなどから、継続的な支援や助言を得られるような体制が必要です。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	適応指導教室において改善が図られた児童生徒比率		適応指導教室において改善が図られた児童生徒数の割合			%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	100	100	100	100		
		実績値	100	100	100	100		
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	15,995	15,253	16,629	17,104	16,945	17,089	17,205
	実績額計	15,995	15,253	16,629	17,104	16,945	17,089	17,205
	予算額計	16,232	16,251	16,535	17,123	17,181	17,268	17,519
執行率	98.54%	93.86%	100.57%	99.89%	98.63%	98.96%	98.21%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	適応指導教室において改善が図られた児童生徒比率		適応指導教室において改善が図られた児童生徒数の割合				%	100
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
児童生徒の不登校の未然防止や学校復帰を図るため、適応指導教室「あすなろ」を継続して設置し、専門の職員による支援活動を継続していきます。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名	766 教育委員会関係経費			予算	会計	01 一般会計		
根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律				款	10 教育費		
					項	01 教育総務費		
					目	01 教育委員会費		
				主な内訳	報酬・交際費・負担金補助及び交付金			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	教育委員会教育委員			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	政治的中立性の立場から地方教育行政の充実を図るため			
事業の概要		教育委員会定例会の開催（毎月1回・他 必要に応じ臨時会の開催） ・行政視察の実施（年1回） ・教育委員対象の各種研修会及び会議等への参加						
事業全体としての課題		地方教育行政の基本理念を明確化し、教育委員会全体の体制充実を図る必要があります。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	各種研修会・会議への参加		市町村委員会連合会等会議及び研修会への参加			回	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	5	5	5	5		
		実績値	5	5	5	3		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,645	2,699	2,683	2,646	2,696	2,652	2,578
	実績額計	2,645	2,699	2,683	2,646	2,696	2,652	2,578
	予算額計	2,796	2,796	2,795	2,831	2,797	2,782	2,798
執行率	94.6%	96.53%	95.99%	93.47%	96.39%	95.33%	92.14%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	市町村教育委員会連合会		県内市町村教育委員会連合会等会議及び研修会への参加				回	3
	教育委員会定例会及び臨時会		定例会及び臨時会の実施				回	13
	教育長交際費		教育事業に係る（会費・祝い金・香料等）支出				件数	17
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
事業の適切な実施により、教育委員会全体の体制充実が図られている。						平成29年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名	9468 平和大使派遣事業			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
根拠法令					項	01 教育総務費		
					目	02 事務局費		
				主な内訳	委託料			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	中学生			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	広島や長崎へ派遣し、平和への理解を深め、学校や地域等において平和の大切さを伝承します。			
事業の概要				次世代を担う青少年を広島や長崎へ派遣し、平和祈念式典への参列をはじめ、被爆関連施設等を見学するなど、戦争の悲惨さ、平和の大切さ、命の尊さについて改めて考える機会を提供することで、平和に対する理解を深めます。				
事業全体としての課題				平和祈念式典へは、全国から多くの人に参加するため、宿泊場所の確保が必要です。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	派遣生徒の人数		各学校1人以上の生徒を平和大使として派遣します。			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値		6	12	12		
	実績値		6	12	12			
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	881	1,337	1,758
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
	実績額計	0	0	0	0	881	1,337	1,758
	予算額計	0	0	0	0	912	1,452	1,766
執行率		%	%	%	%	96.6%	92.08%	99.55%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	派遣生徒の人数		各学校1人以上の生徒を平和大使として派遣します。				人	12
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
各中学校から計12名の生徒を長崎へ派遣し、戦争の悲惨さ、平和の大切さ、命の尊さについて学ぶ機会を提供しました。派遣された生徒は、報告会等で学校や地域へ平和の大切さを伝承し、平和に対する理解を深めることができました。今後も、平和に対する理解を深めるため、事業を継続していきたいと考えます。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名	72 学校管理運営経費			予算	会計	01 一般会計		
根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律				款	10 教育費		
					項	02 小学校費		
					目	01 学校管理費		
				主な内訳	需用費・役務費・使用料及び賃借料			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	こども（小学生）・小学校			
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	教育環境を整えることで、児童が安心して学べるようにする			
事業の概要				学校規模・児童数等による予算配当、学校校務嘱託員雇用 児童送迎等バス運転業務委託				
事業全体としての課題				経常的経費として毎年削減される方向である為、限られた予算の中で計画的に執行し、学校管理運営をしていく必要がある。また、給食受け入れ嘱託職員が削減されたことにより、嘱託学校校務員がその業務を行っている学校があり、本来の業務に支障が出ている。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	学校校務嘱託員の配置		学校校務員未配置校への継続配置			校	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	17	17	17	17		
	実績値	17	17	17	18			
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	928	928	947	761	774	653	609
	一般財源	129,387	138,590	140,308	152,006	151,741	145,790	155,051
	実績額計	130,315	139,518	141,255	152,767	152,515	146,443	155,660
	予算額計	143,156	147,611	142,949	154,848	163,113	161,215	158,059
執行率		91.03%	94.52%	98.81%	98.66%	93.5%	90.84%	98.48%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	小桜小学校児童通学バス運行事業・教育バス運行委託		年間運行日数				日	205
	教育バス運行委託		校外活動等稼働台数				回	288
学校校務嘱託員配置		学校校務員未配置校への嘱託員の支出				人	18	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
限られた予算内で、事業の目的を達成することができた。今後も継続する必要があるが、随時、事業費の削減余地について検討を要する。						平成29年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名	180 学校管理運営経費			予算	会計	01 一般会計		
根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律				款	10 教育費		
					項	03 中学校費		
					目	01 学校管理費		
				主な内訳	需用費・役務費・使用料及び賃借料			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	こども（中学生）・中学校			
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	教育環境を整え、児童生徒が安心して学べるようにするため			
事業の概要				学校規模、生徒数等による予算配当、学校校務嘱託員雇用生徒送迎等バス運転業務委託				
事業全体としての課題				経常的経費として毎年削減される方向であるため、限られた予算の中で計画的に執行し、学校管理運営をしていく必要がある。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	施設管理に係る予算の配当		配当する市内中学校数			校	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	6	6	6	6		
		実績値	6	6	6	6		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	6,224	7,251	12,556	15,436	16,140
	県支出金	0	0	5,000	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	54,029	59,609	89,129	87,647	82,896	77,534	80,925
	実績額計	54,029	59,609	100,353	94,898	95,452	92,970	97,065
	予算額計	54,029	61,998	104,608	103,395	103,961	101,925	100,711
執行率		100%	96.15%	95.93%	91.78%	91.82%	91.21%	96.38%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	施設管理に係る需用費の配当		電気・水道・下水道・施設燃料費等の学校施設管理に必要な経費の支出				校	6
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
限られた予算内で、事業の目的を達成することができた。今後も継続する必要があるが、随時、事業費の削減余地について検討を要する。							平成29年度	

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名		586 保健衛生管理経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		学校保健法			款	10 教育費		
					項	02 小学校費		
					目	01 学校管理費		
				主な内訳		報酬・需用費・委託料・負担金補助及び交付金		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	子ども（小学生）			
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	児童の健康の維持増進を図る			
事業の概要		疾病の早期発見と適切な指導助言により、健康の維持増進を図り、明るく楽しい学校生活が送れるようにする。						
事業全体としての課題		食習慣の乱れが児童の健康に害を及ぼす影響は少なくないことから、家庭、学校医等との連携を図り、食育や健康教育を促進する必要がある。各家庭の理解、協力及び学校医の支援体制の確立が必要である。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	日本スポーツ振興センター負担金		加入児童数			人	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	3,965	3,965	3,965	3,965		
		実績値	3,860	3,729	3,568	3,436		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,861	3,610	1,720	1,661	1,608	1,544	1,476
	一般財源	15,253	29,708	14,457	14,464	14,459	13,974	13,702
	実績額計	17,114	33,318	16,177	16,125	16,067	15,518	15,178
	予算額計	17,749	33,318	16,759	16,596	16,503	16,048	15,695
執行率		96.42%	100%	96.53%	97.16%	97.36%	96.7%	96.71%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	茨城県学校保健会石岡支部		負担金（学校割及び児童割）の支出				校	19
	保健主事部会		負担金（学校数）の支出				校	19
	日本スポーツ振興センター		負担金（児童数）の支出				校	19
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
児童の健康の維持増進は一定の成果を上げており、今後も事業の継続が求められる。						平成29年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名	763 保健衛生管理経費			予算	会計	01 一般会計		
根拠法令	学校保健法				款	10 教育費		
					項	03 中学校費		
					目	01 学校管理費		
				主な内訳	報酬・需用費・委託料・負担金補助及び交付金			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	子ども（中学生）			
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）	生徒の健康の維持増進を図る			
事業の概要				疾病の早期発見と適切な指導助言により、健康の維持増進を図り、明るく楽しい学校生活が送れるようにする。				
事業全体としての課題				食習慣の乱れが生徒の健康に害を及ぼす影響は少なくないことから、家庭、学校医等との連携を図り、食育や健康教育を促進する必要がある。各家庭の理解、協力及び学校医の支援体制の確立が必要である。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	日本スポーツ振興センター負担金		加入生徒数			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	2,190	2,190	2,190	2,190		
		実績値	2,079	2,057	2,006	1,996		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	920	1,826	886	883	868	836	823
	一般財源	7,639	15,650	7,186	7,092	7,243	7,142	7,074
	実績額計	8,559	17,476	8,072	7,975	8,111	7,978	7,897
	予算額計	9,284	17,476	8,659	8,540	8,618	8,634	8,547
執行率	92.19%	100%	93.22%	93.38%	94.12%	92.4%	92.39%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	茨城県学校保健会石岡支部		負担金（学校割及び生徒割）の支出				校	6
	保健主事部会		負担金（学校数）の支出				校	6
	日本スポーツ振興センター		負担金（生徒数）の支出				校	6
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
生徒の健康の維持増進は一定の成果を上げており、今後も事業の継続が求められる。						平成29年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		教育総務課		
事業名		10479 学校統合再編事業		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令					款	xx 教育費		
					項	xx 中学校費		
					目	xx 学校管理費		
				主な内訳		工事請負費, 備品購入費, 負担金補助金及び交		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)		顧客(誰を)	子ども達(中学生)			
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図(どのように)	安心・安全な教育環境の確保			
事業の概要		平成30年4月に石岡中学校と城南中学校の統合再編を実施するにあたり、統合先となる石岡中学校の敷地及び設備の改修、整備を図ります。 城南中学校から石岡中学校へ異動する城南中在校生(1, 2年生)に対し指定制服等の購入費用の補助を実施します。						
事業全体としての課題		<ul style="list-style-type: none"> 統合先となる石岡中学校は竣工から37年が経過し耐震化の工事は済んだものの、校舎の経年劣化(トイレを含む排水設備、普通教室床等)があります。 統合にあたり教育バス(通学バス)を運行することから、学校敷地内の改修が必要です。 生徒及び保護者も増えることから、敷地内の安全確保を図る必要があります。 						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	中学校の統合再編		石岡中学校と城南中学校を統合し新生石岡中学校として再編する			校	H30年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値						2
		実績値						2
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	6,573
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	75,716
	一般財源	0	0	0	0	0	0	6,890
	実績額計	0	0	0	0	0	0	89,179
	予算額計	0	0	0	0	0	0	92,484
執行率		%	%	%	%	%	%	96.43%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	学校統合に伴う指定制服等購入補助		城南中学校の在校生(3, 2年生)に対して石岡中学校指定制服等購入の支援補助				人	78
	交流事業の実施		H30年度の統合に向けて、交流可能な既存の事業において生徒同士の交流する場を設ける				回	5
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
適正規模校を再編し小規模校が統合したことによって、子ども達の部活動を含む学校環境は改善されたと考えられます。今後も適正規模に満たない小規模校については統合再編を検討する必要があるため、小中学校の適正規模・適正配置等についての答申書を見直し、保護者や地域の方々との理解と協力を得ながら進めてまいります。							平成30年度	

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		生涯学習課		
事業名	771 放課後児童健全育成事業			予算	会計	01 一般会計		
	根拠法令	児童福祉法			款	10 教育費		
		項	04 社会教育費					
					目	01 社会教育総務費		
				主な内訳	報酬、需用費、役務費等			
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ (健康・福祉)		顧客 (誰を)	小学校に就学し、保護者が就労等により昼間家庭にいない児童			
	施策	03 子育て環境の充実		意図 (どのように)	居場所の提供の他、放課後児童支援員による生活指導等により、児童の健全育成を図ります。			
事業の概要				<ul style="list-style-type: none"> 保護者の就労等を起因とし、放課後、家庭に保護者がいない児童について、安心できる居場所の提供の他、支援員による生活指導により、児童の健全育成を図ります。 学校の余裕教室又は敷地内の施設を学童保育専用施設として、支援員を配置し、放課後や長期休暇等に児童を保育しています。 市が開設している放課後児童クラブ以外の民間学童保育事業者の内、国の基準を満たしている事業者には運営経費の補助を行っています。(国1/3、県1/3、市1/3) 				
事業全体としての課題				<ul style="list-style-type: none"> 支援員の質の向上と民間活力による多様な保護者ニーズの対応を目的に民間委託の是非を含めた検討を進めています。 受入児童数においては、施設面積等から、既に定員となっている児童クラブもあります。(特に夏休みにおいて定員超える施設が多くなります。) 保育時間を規則で8時から18時30分までと定めていますが、保護者の一部から早く預けたい(学校休業日)、遅くまで預けたいという要望があり、延長保育を検討する必要があります。 				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	受入児童数		児童クラブ全体での受入児童の目標人数です。ただし、各児童クラブには、定員規定があります。(各年度末時点児童数)			人	29
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	690	700	700	700		
	実績値	634	626	673	717			
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	29,366	29,625	36,740
	県支出金	67,152	40,901	37,974	33,811	29,366	30,345	35,202
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	22,367	22,985	23,802	24,238	25,491	26,899	31,095
	一般財源	44,749	20,541	36,200	45,611	34,781	36,937	35,309
	実績額計	134,268	84,427	97,976	103,660	119,004	123,806	138,346
	予算額計	134,268	84,446	97,976	104,427	127,037	127,282	140,559
執行率		100%	99.98%	100%	99.27%	93.68%	97.27%	98.43%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	児童クラブ開設校		児童クラブを開設している小学校数				校	19
	放課後児童対策事業補助金の交付による登録児童数の増加		市が補助している民間学童保育事業者が運営する放課後児童クラブに登録している児童数(5月1日時点)				人	185
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
<p>公立児童クラブ運営の効率化、支援員の資質向上と確保に努めるとともに、民間学童保育事業者の参入を促すため公立児童クラブの民間委託の是非を含めた検討を進めます。また、保護者からの早く預けたい、遅くまで預けたいという要望に対応するため、時間延長も検討してきます。</p>							平成30年度	

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		生涯学習課		
事業名		8507 放課後子ども教室推進事業		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		石岡市放課後子ども教室事業運営要綱			款	10 教育費		
					項	04 社会教育費		
					目	01 社会教育総務費		
				主な内訳		報償費, 需用費, 役務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ (健康・福祉)		顧客 (誰を)	放課後子ども教室を実施している小学校において 事業に参加希望をした小学生児童			
	施策	03 子育て環境の充実		意図 (どのように)	社会性・自主性・創造性を育みます。			
事業の概要				地域の方々の参画を得ながら、様々な体験学習・交流活動等を定期的・継続的に提供し、子どもたちの社会性・自主性・創造性を育みます。また、世代間交流等により、地域社会の子どもを育てる教育力の向上を図ります。				
事業全体としての課題				実施校においては、子どもたちの社会性・自主性・創造性を養うこと、また、地域全体で教育体制を作り上げることを目的として実施しています。地域学校協働活動推進員や地域ボランティアの確保に課題がありますが、継続的に実施していけるよう支援体制を構築します。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	参加児童数		放課後子ども教室に参加した人数です。(参加申込書提出児童数)			人	29
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	306	634	700	700		
		実績値	306	634	718	533		
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	317	488	428	567
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	431	0	0
	一般財源	0	0	0	308	0	343	385
	実績額計	0	0	0	625	919	771	952
	予算額計	0	0	0	1,073	1,408	1,580	1,425
執行率		%	%	%	58.25%	65.27%	48.8%	66.81%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	実施校数		放課後子ども教室を実施した小学校数です。				校	9
	実施回数		放課後子ども教室を実施した回数です。				回	61
	協力者数		放課後子ども教室に協力してくれた方の人数です。(地域学校協働活動推進員の延べ人数)				人	122
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)		
地域の協力者やボランティア、学校と連携して事業を実施し、子どもたちの社会性、自主性、創造性等の豊かな人間性をかん養することができました。また、放課後児童クラブに入所する児童も含めて希望者全員が参加でき、効率的な運営ができるよう、民間委託の是非を含む検討を進めています。						平成30年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名			
				教育委員会		生涯学習課			
事業名	289 施設維持管理経費			予算	会計	01 一般会計			
					款	10 教育費			
					項	04 社会教育費			
					目	06 青少年ホーム費			
根拠法令		石岡市勤労青少年ホーム条例		主な内訳	委託料, 需用費(建物修繕)				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)		顧客(誰を)	市内に居住又は勤務する15歳以上おおむね30歳未満の勤労青少年				
	施策	03 生涯学習の推進		意図(どのように)	福祉を増進し, 健全に育成する。				
事業の概要				スポーツ, レクリエーション, 趣味, 教養などコミュニティー活動の場として利用できる施設で, 軽運動室, 料理講習室, 集会室, 音楽室, 和室, 図書室, 体育館を利用できるよう管理しています。平成21年度より指定管理者制度を導入しています。					
事業全体としての課題				施設の老朽化が進んでおり, 施設の適切な管理が必要です。また, 施設の利用促進を図るためにも市報やホームページ等を利用し広報活動に努めます。					
成果指標	項目	指標名			指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	施設の利用者数			1年間の施設の延べ利用者数			人	H29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
		目標値	43,000	43,000	43,000	43,000			
		実績値	40,585	39,778	36,030	37,307			
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	12	12	12	12	12	12	12	
	一般財源	8,468	8,140	7,886	16,997	8,074	8,871	8,725	
	実績額計	8,480	8,152	7,898	17,009	8,086	8,883	8,737	
	予算額計	8,533	8,158	7,919	17,999	8,139	9,548	8,816	
執行率		99.38%	99.93%	99.73%	94.5%	99.35%	93.04%	99.1%	
アウトプット	指標名		説明等					単位	実績値
	施設の開館日数		1年間の施設の開館日数					日	342
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)		
施設の利用案内を市民に周知し, 利用者の増加に努めます。									

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名			
				教育委員会		生涯学習課			
事業名	390 生涯学習推進事業			予算	会計	01 一般会計			
					款	10 教育費			
					項	04 社会教育費			
					目	01 社会教育総務費			
根拠法令	社会教育法			主な内訳	需用費, 委託料 等				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)		顧客(誰を)	市民, 社会教育活動を実践する団体など				
	施策	03 生涯学習の推進		意図(どのように)	生涯学習への理解, 市政への関心, まちづくりへの参加促進を図ります。				
事業の概要				生涯学習情報の収集や提供を行い, 生涯学習の推進を図る事業です。事業の中には, 「歴史の里いしおか市民講師制度(市民講師)」「まちづくり出前講座(出前講座)」「生涯学習の集い」の開催があります。					
事業全体としての課題				「歴史の里いしおか市民講師」では, 57人の講師がいますが, 高齢化により年々減少傾向にあります。「まちづくり出前講座」では, 57の講座メニューを設定していますが, 派遣要請が一度もない講座もある一方, 派遣要請が多い講座もあり, 偏りがあります。					
成果指標	項目	指標名			指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	市民講師講座 参加者数			平成22年度の市民講師制度活用講座参加者数11,321人を母数とし, 平成26年度目標として110%の活用回数を目標値としました。			人	29
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
		目標値	12,453	12,453	12,453	12,453			
	実績値	10,376	9,795	8,280	16,210				
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	730	859	853	937	962	1,071	917	
	実績額計	730	859	853	937	962	1,071	917	
	予算額計	730	859	853	1,294	1,294	1,269	1,111	
執行率		100%	100%	100%	72.41%	74.34%	84.4%	82.54%	
アウトプット	指標名		説明等					単位	実績値
	市民講師講座における参加者数		市民講師講座における参加者数					人	16,210
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)		
生涯学習を推進するため, 幅広い年齢層への広報活動を促進し, 市民の「生きがい」創出や, 知識・経験とともに豊富な地域人材を大いに活用し, 社会還元型の生涯学習を推進します。									

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名			
				教育委員会		生涯学習課			
事業名	683 社会教育振興事業			予算	会計	01 一般会計			
					款	10 教育費			
					項	04 社会教育費			
					目	01 社会教育総務費			
根拠法令	社会教育法			主な内訳	報償費、需用費、負担金補助及び交付金 等				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	市民、社会教育活動を実践する団体など				
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）	社会教育、家庭教育、女性教育の促進を図ります。				
事業の概要				<p>社会教育の充実を図り、家庭での教育を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級の開催（幼・保育園、小学校、中学校の保護者を対象として、家庭教育学級を園及び学校毎に開設） ・オアシス運動（あいさつに関する運動等） ・成人式の式典を開催（新成人に対して式典を開催） ・子育て学習講座の開催（次年度の小学1年生の保護者を対象とした講座の開催） 					
事業全体としての課題				<p>核家族化が進むと共に、離婚をする夫婦が増加し、母子父子世帯の家庭が増加していることから家庭での教育について悩みを抱える保護者が増えています。</p> <p>家庭教育学級において、本来は参加してもらいたい保護者が仕事上の都合で参加が難しい状況にあります。</p>					
成果指標	項目	指標名			指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	家庭教育学級における受講者数			平成22年度における家庭教育参加者数、5,860人を母数とし、平成26年度の目標として110%の参加者数を目標値としました。			人	29
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
		目標値	6,446	6,446	6,446	6,446			
	実績値	5,277	5,343	5,918	5,319				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	6,255	6,570	8,883	16,086	15,660	15,619	15,521	
	実績額計	6,255	6,570	8,883	16,086	15,660	15,619	15,521	
	予算額計	6,255	6,569	8,883	17,665	17,168	16,802	17,867	
執行率		100%	100.02%	100%	91.06%	91.22%	92.96%	86.87%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値	
	石岡市PTA連絡協議会 会員数		市内小中学校PTA活動の連携、会員の資質向上を図ることを目的とした協議会の会員数。				人	4,726	
	石岡市地域女性連絡協議会 会員数		会員相互の親睦を深め、教養と生活技術の向上を図り、女性の会の活動を促進し地域社会の充実を図ることを目的とした協議会の会員数。				人	271	
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）		
<p>家庭教育学級について、多くの保護者が参加し、家庭教育が推進するよう幼稚園や保育園に対し、積極的な実施を促します。成人式典については、成人者にとって意味のある式典になるよう、成人式実行委員会主体での運営に努めます。また、2022年4月から成人年齢が引き下げられるため、成人式をどのようにしていくか検討する必要があります。</p>									

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		生涯学習課		
事業名	768 キャンプ場維持管理経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
					項	04 社会教育費		
					目	05 青少年育成費		
根拠法令	石岡市龍神の森キャンプ場条例			主な内訳	委託料			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民			
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）	野外活動を通じて自然とふれあい、健康を増進する。			
事業の概要				龍神の森内に整備されたキャンプ場の維持管理業務を行う。 面積：約13,500㎡ 管理棟（1）・焚き場炊事場（8）・バーベキューサイト（2）・テントサイト（15）・キャンプファイアールーム（1）				
事業全体としての課題				冬場などの閑散期の有効活用について考慮の余地があります。また、指定管理者制度の導入を検討しています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	キャンプ場利用者数		1年間のキャンプ場の延べ利用者数			人	H29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	2,000	2,000	2,000	2,000		
		実績値	1,565	1,583	1,409	1,165		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	49	132	108	97	101	92	96
	一般財源	1,656	1,729	2,130	2,132	3,915	2,739	2,016
	実績額計	1,705	1,861	2,238	2,229	4,016	2,831	2,112
	予算額計	1,900	1,911	2,390	2,389	4,138	3,025	2,284
執行率	89.74%	97.38%	93.64%	93.3%	97.05%	93.59%	92.47%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	キャンプ場除草作業回数		1年間のキャンプ場除草回数				日	4
	キャンプ場利用日数		1年間のキャンプ場利用日数				日	80
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
<p>青少年の健全な育成と市民の健康増進のために開設されたキャンプ場が、多くの市民に利用されるよう対策を図る必要があります。</p>								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		生涯学習課中央図書館		
事業名		779 中央図書館管理運営経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		石岡市立中央図書館条例・石岡市立中央図書館規則			款	10 教育費		
					項	04 社会教育費		
					目	03 図書館費		
				主な内訳		報酬・需用費・役務費・委託料・使用料及び賃		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民及び図書館利用者			
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）	図書館を快適に利用できる環境やサービスを整えます。			
事業の概要				中央図書館及び公民館図書室において、図書資料等の貸出サービスや図書情報の発信を行う。また、各種講座や講演会等を開催することにより、生涯学習の拠点として学習機会の創出を図る活動を行っています。子供専用の「こども図書館本の森」では、子どもたちや親子連れがのびのびと過ごせます。				
事業全体としての課題				<ul style="list-style-type: none"> ・図書館利用者数、図書資料の貸出し数が、少子高齢化等の影響により伸び悩んでいます。 ・図書館施設及び設備の老朽化と狭あい化の顕在化による図書館環境の悪化が顕在化しています。 ・「複合文化施設」建設のスケジュール未定の影響により、施設や設備の改修等の具体的な計画の立案が滞っています。 				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	図書館資料貸出総数		<ul style="list-style-type: none"> ・公民館図書室3館も含んだ総数。 ・1人当たり1回平均約4冊の貸出。 			冊	平成29年
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	284,000	288,000	292,000	296,000		
		実績値	265,944	299,158	296,361	308,520		
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	2,354	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	36	23	22	21	23	17,321	14,817
	一般財源	43,128	38,255	48,433	44,206	46,614	66,609	58,886
	実績額計	43,164	40,632	48,455	44,227	46,637	83,930	73,703
	予算額計	39,586	44,657	51,127	46,385	49,219	83,930	77,888
執行率		109.04 %	90.99 %	94.77 %	95.35 %	94.75 %	100 %	94.63 %
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	購入図書数		当該年度に購入した図書数				冊	7,056
	図書館資料蔵書総数（一般書・児童書・雑誌）		前年度蔵書数+当該年度購入図書数-当該年度除籍図書数				冊	205,126
	図書館資料蔵書総数（視聴覚資料-DVD・CD）		図書館資料蔵書総数の内、視聴覚資料（DVD・CD）の数				作品	4,329
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズに沿った図書館運営の実現。 ・利用者の利便性の向上に向けた取り組み。 ・安全性に配慮した図書館運営。 								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		生涯学習課中央図書館		
事業名		193 イベント広場管理経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		いしおかイベント広場管理要綱			款	10 教育費		
					項	04 社会教育費		
					目	03 図書館費		
				主な内訳				需用費・委託料・工事請負費・原材料費
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民			
	施策	05 文化・芸術の推進		意図（どのように）	イベント広場を有効に活用していただく。			
事業の概要		広場の維持管理業務 広場利用者への予約受付、貸出業務						
事業全体としての課題		「いしおかイベント広場」は、「複合文化施設」の建設予定地でしたが、「合併特例債」事業の見直しで建設が凍結されています。凍結以降も図書館業務と関連性のない広場の維持管理業務を中央図書館が所管している状況です。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	0	0	0	0		
		実績値						
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	42	42	42
	一般財源	897	838	870	1,032	3,930	1,485	1,325
	実績額計	897	838	870	1,032	3,972	1,527	1,367
	予算額計	897	1,025	1,017	1,032	4,443	1,527	1,563
執行率		100%	81.76%	85.55%	100%	89.4%	100%	87.46%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	除草作業回数		年間の除草作業の実施回数				回	4
	トイレ清掃作業回数		年間のトイレ清掃作業回数				回	104
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
イベント広場の有効活用という点では、成果がありますが、イベント広場の維持管理について、中央図書館が担っていることについて、妥当性を検討する必要があります。 また、複合文化施設の建設について検討する必要があります。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		生涯学習課		
事業名	588 青少年育成事業			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
根拠法令	石岡市茨城県青少年の健全育成等に関する条例 施行規則			項	04 社会教育費			
				目	05 青少年育成費			
				主な内訳	旅費、需用費			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	青少年			
	施策	06 青少年の健全育成		意図（どのように）	健全に育成します。			
事業の概要		青少年相談員による街頭活動及び青少年相談員協議会の各種活動を補助支援します。 「あいさつ・声かけ運動」、「家庭の日絵画ポスターコンクール」、「少年の主張発表会」など青少年を育てる石岡市民の会が行う事業活動を補助支援します。						
事業全体としての課題		家庭、学校、地域が連携を取り合いながら、青少年に対する指導体制の充実や社会環境の健全化活動により、市民ぐるみで地域に根ざした青少年の健全な育成を図っていく必要があります。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	青少年相談員街頭活動等の声かけ回数		青少年相談員及び特別青少年相談員の街頭活動等の際に行う声かけ回数			回	H29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	1,500	1,500	1,500	1,500		
	実績値	2,227	1,572	2,678	2,734			
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	6,076	6,288	6,516	6,667	7,023	7,186	7,035
	実績額計	6,076	6,288	6,516	6,667	7,023	7,186	7,035
	予算額計	7,129	7,092	6,916	6,928	7,297	7,371	7,407
執行率		85.23%	88.66%	94.22%	96.23%	96.25%	97.49%	94.98%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	石岡市青少年相談員活動事業		青少年相談員及び特別青少年相談員の街頭活動等に参加する延べ人数				人	619
	石岡市青少年相談員協議会補助金		青少年相談員協議会による「青少年相談員だより」発行回数				回	2
	青少年を育てる石岡市民の会補助金		青少年を育てる石岡市民の会支部会員の総数				戸	12,353
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
定期的な街頭指導活動により、徐々に青少年相談員活動は市民に認知されてきましたが、今後も積極的な青少年相談員活動を行い、青少年の健全育成のため活動を続けていく必要があります。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		生涯学習課		
事業名	677 子ども会育成事業			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
根拠法令					項	04 社会教育費		
					目	05 青少年育成費		
				主な内訳	委託料, 負担金補助及び交付金			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)		顧客(誰を)	市内子ども会会員(主に小学1年生から6年生)			
	施策	06 青少年の健全育成		意図(どのように)	子ども会活動の向上発展と児童の福祉増進を図ります。			
事業の概要				石岡市子ども会育成連合会が実施する、「子どもフェスティバル」「球技大会」「幹部講習会」「指導者研修会」「スキー研修会」等の活動を支援し、行政と子ども会育成連合会協働のもと青少年の健全育成を目指しています。				
事業全体としての課題				石岡市子ども会育成連合会を組織する一部の地区子ども会連合会において、事業参加に消極的であるため、保護者の理解協力を得て地域に根ざした子ども会活動をできるように支援していく必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	小学生の単位子ども会加入率		市内小学生が単位子ども会に加入している割合			%	H29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	81	81	81	81		
		実績値	79	77.5	77.4	75.7		
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,195	2,210	2,168	2,208	2,191	1,935	1,872
	実績額計	2,195	2,210	2,168	2,208	2,191	1,935	1,872
	予算額計	2,267	2,281	2,227	2,237	2,214	2,245	2,167
執行率		96.82%	96.89%	97.35%	98.7%	98.96%	86.19%	86.39%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	子どもフェスティバル開催		子どもフェスティバル開催回数				回	1
	石岡市子ども会育成連合会補助金		石岡市子ども会育成連合会による事業の開催回数				回	5
	全国子ども会安全共済会加入者数		全国子ども会安全共済会加入者数				人	5,544
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
子どもの健全育成のために石岡市子ども会育成連合会が行う事業について、支援していく必要があります。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		文化振興課		
事業名	491 芸術・文化振興事業			予算	会計	01 一般会計		
根拠法令					款	10 教育費		
					項	04 社会教育費		
					目	04 文化事業費		
				主な内訳	報償費, 需用費, 委託料, 負担金補助及び交付			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)		顧客(誰を)	市民, 各種文化芸術団体			
	施策	05 文化・芸術の推進		意図(どのように)	市民が文化芸術に親しみ創る人と観る人が交流できる創造性豊かな地域文化の向上を図る。			
事業の概要		市美術展の開催をはじめ, 市民が主体的に取り組み活動する文化芸術団体の支援を通して, 市民が文化芸術に触れる機会を提供し, 文化芸術活動の振興を図ります。						
事業全体としての課題		<ul style="list-style-type: none"> 高齢化の進展等により, 文化芸術活動に取り組み人が減少してきていることから, 市民の幅広い参加を促進する取り組みを進めていく必要があります。 本市には文化・芸術を愛好する団体や市民が多いことから, 市民の自主的な活動の成果を発表する場の提供や機会を創出する必要があります。 						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	石岡市美術展の開催		石岡市美術展の鑑賞者数			人	H29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	1,200	1,200	1,200	1,200		
		実績値	1,250	1,175	1,995	964		
事業計画	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	3,224	4,129	3,492	3,545	8,873	3,562	4,377
	実績額計	3,224	4,129	3,492	3,545	8,873	3,562	4,377
	予算額計	3,573	4,174	3,517	3,562	8,966	3,598	5,015
執行率	90.23%	98.92%	99.29%	99.52%	98.96%	99%	87.28%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	石岡市美術展の開催		石岡市美術展出品点数の目標設定				点	202
	石岡市文化協会補助金		石岡市文化協会の会員数の目標設定				人	2,237
	石岡市アート協会補助金		石岡市アート協会会員数の目標設定				人	188
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)		
<p>これまで文化芸術団体や市民と連携を図りながら, 市民の自主的な文化芸術活動の展開に取り組んできました。今後は, 将来の世代にわたり地域の文化や伝統を守り育てるため, 市民の自主的で個性的な文化活動を支援するとともに, その担い手である市民の意見が反映された文化芸術振興基本計画の策定に取り組みます。</p>						平成30年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		文化振興課		
事業名	676 発掘調査経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
					項	04 社会教育費		
					目	04 文化事業費		
根拠法令	文化財保護法			主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)		顧客(誰を)	開発全般に関わる市民, 文化財に興味ある市民			
	施策	07 歴史・文化財の保護・活用		意図(どのように)	文化財の重要性を認識し, 保護意識を共有化します。			
事業の概要				石岡市には現在400件近い遺跡が存在し, それぞれが常に破壊される危機に瀕しています。これらの地元に残る貴重な歴史遺産を可能な限り後世に残す必要があります。そのために, 平成29年度は150件ののぼる遺跡の有無に関する照会があり, そのうち62件の試掘調査を行いました。これらのうち1件が本格的な発掘調査となっています。また, 特に重要遺跡である市指定史跡・茨城廃寺跡の報告書の刊行や国特別史跡・常陸国分寺跡の重要遺構確認調査も行っています。				
事業全体としての課題				八郷地区は分布調査の見直しを行っているため, 全ての開発に関して照会の書類の提出を求めています。石岡地区は周知の遺跡の範囲内とその周辺100m以内において照会の書類の提出を求めており, 両地区の間で齟齬が生じています。また, 公共事業との連携も取り切れておらず問題があります。また, 鉄製品など文化財には脆いものも多く, いかに保存処理を施していくかも課題です。さらに, 活用に割くための人員・時間が足りず, 十分に成果を市民に還元できていません。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	発掘調査の実施		試掘調査で遺跡の有無を確認します。遺跡が確認された時は保存に関して協議します。保護が困難な場合に限り本格的に調査します。			件	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	45	45	45	45		
	実績値	37	39	67	62			
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	8,115	7,260	4,913	4,420	3,647	3,640	2,543
	県支出金	35,018	11,414	11,813	21,913	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	11,122	9,179	19,195	6,570	15,959	6,320	5,260
	実績額計	54,255	27,853	35,921	32,903	19,606	9,960	7,803
	予算額計	54,623	28,863	37,247	35,240	20,926	12,578	9,522
執行率		99.33%	96.5%	96.44%	93.37%	93.69%	79.19%	81.95%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	開発行為に伴う試掘調査		発掘調査及び試掘調査等件数				件	62
	茨城廃寺発掘調査		範囲確認調査面積				m ²	0
瓦塚発掘調査		出土遺物整理				m ²	0	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)		
平成29年度は全体的な件数は例年よりやや多いといえます。発掘調査は大変重要な事業であることから, 今後も事業を現状維持で実施します。ただし, 依然として, 全ての開発を抑え切れている状況ではないため, 今後はより活用を図ることにより, 文化財の重要性を市民に広げていきます。また, 茨城郡家推定地である外城遺跡の調査を開始し, 茨城廃寺跡の国指定史跡化に向けて遺跡としての価値を高めます。						毎年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		文化振興課		
事業名	767 文化財保護保存及び普及経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
					項	04 社会教育費		
					目	04 文化事業費		
根拠法令		文化財保護法		主な内訳		委託料, 使用料及び賃借料等		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)		顧客(誰を)	一般市民及び各種団体			
	施策	07 歴史・文化財の保護・活用		意図(どのように)	貴重な歴史遺産の保護・保存のため、歴史・文化財に対する保護意識を高める。			
事業の概要				ふるさと歴史館等における企画展や市民史跡めぐりの開催, 出前講座や学校からの要請, 「歴史ボランティアの会」による文化財の案内により, 文化財の普及啓発を行っています。 ふるさと歴史館, 農村資料館, 文化財管理センターの適切な維持管理をしてきます。				
事業全体としての課題				石岡市には7件の国指定文化財(史跡・建造物)が存在し, 今後, 各文化財について保存活用計画を策定していく必要があります。常陸国府跡の可視化など, これら文化財を利用して, 街づくりへ活かす取組をしていく必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	ふるさと歴史館入館者数		年間のふるさと歴史館入館者数			人	H29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	2,650	2,700	2,750	2,800		
		実績値	2,892	2,843	2,690	2,962		
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	488	488	488	2,108	488	488	2,090
	県支出金	0	0	7,078	5,152	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	380	321	234	197	201	206	177
	一般財源	12,655	16,120	16,731	51,740	15,664	19,765	20,308
	実績額計	13,523	16,929	24,531	59,197	16,353	20,459	22,575
	予算額計	14,641	19,304	67,768	60,960	25,198	23,394	33,082
執行率		92.36%	87.7%	36.2%	97.11%	64.9%	87.45%	68.24%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	ふるさと歴史館(旧民俗資料館)の入館者数		年間のふるさと歴史館(旧民俗資料館)開館日数の目標設定				日	305
	指定無形民俗文化財公開補助金		指定無形民俗文化財の団体数の目標設定				団体	9
	文化財防災設備補助金		防災設備の点検が必要な指定文化財(建造物)の物件数の目標設定				件	3
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
文化財の保護保存及び活用事業は, 今後ますます重要度が増すとと思われることから, 積極的に普及啓発の推進を図っていきます。また, 国指定文化財については, 順次, 保存活用計画の策定を進めていきます。							平成33年度	

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		中央公民館		
事業名	79 城南地区公民館管理運営経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
					項	04 社会教育費		
					目	02 公民館費		
根拠法令		社会教育法・石岡市公民館条例		主な内訳		報酬・報償費・需用費・委託料		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民等			
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）				
事業の概要				各種講座、学級等の開催による学習機会の提供・各種団体の公民館使用による支援・公民館の維持管理等を実施します。 地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館の向上発展に努めます。				
事業全体としての課題				高齢化社会が進む中、生きがいのある「人生」を送るための公民館活動の促進を図るには、ニーズにあった講座の開催等により、地域に根ざした活動、特性を生かした公民館活動が望まれます。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	公民館利用者数		同好会・講座等で公民館を利用した人数			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	20,500	20,500	20,600	20,600		
		実績値	21,936	20,831	22,211	22,114		
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	150	225	97	171	180	141	191
	一般財源	13,619	14,218	12,096	14,804	13,176	13,613	13,113
	実績額計	13,769	14,443	12,193	14,975	13,356	13,754	13,304
	予算額計	13,981	14,832	13,073	15,402	13,466	14,285	14,342
執行率		98.48%	97.38%	93.27%	97.23%	99.18%	96.28%	92.76%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	1年間に開催する講座の数		市民の学習意欲の向上、生涯学習の場として前期・後期・通年と開催する講座数				講座	26
	同好会の数		講座受講修了者による自主的活動（同好会）の数				団体	23
	植栽作業の回数		環境美化の為に敷地内植栽を行った回数				回	10
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
市民が生涯いきいきとした生活が送れるよう、各種講座・学級等を開催し、学習の機会を提供します。利用しやすい施設を目指し、施設環境を整備するとともに、利用者の拡大を図ります。						平成31年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		中央公民館		
事業名	184 府中地区公民館管理運営経費			予算	会計	01 一般会計		
根拠法令	社会教育法・石岡市公民館条例				款	10 教育費		
					項	04 社会教育費		
					目	02 公民館費		
				主な内訳	報酬・報償費・需用費・委託料・工事請負費			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民等			
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）				
事業の概要				各種講座、学級等の開催による学習機会の提供・各種団体の公民館使用による支援・公民館の維持管理等を実施します。 地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館の向上発展に努めます。				
事業全体としての課題				高齢化社会が進む中、生きがいのある「人生」を送るための公民館活動の促進を図るには、ニーズにあった講座の開催等により、地域に根ざした活動、特性を生かした公民館活動が望まれます。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	公民館利用者数		同好会・講座等で公民館を利用した人数			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	19,000	19,000	19,100	19,100		
		実績値	21,137	17,396	19,655	2,013		
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	402	276	332	255	203	241	159
	一般財源	10,555	14,175	15,314	17,111	32,442	12,389	10,823
	実績額計	10,957	14,451	15,646	17,366	32,645	12,630	10,982
	予算額計	11,582	15,014	15,646	21,112	34,984	13,156	13,043
執行率		94.6%	96.25%	100%	82.26%	93.31%	96%	84.2%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	1年間に開催する講座の数		市民の学習意欲の向上、生涯学習・の場として前期・後期・通年と開催する講座数				講座	10
	植栽作業の回数		環境美化の為に敷地内植栽を行った回数				回	10
	施設夜間使用日数		公民館夜間利用日に施設の案内、利用者の指導、施設の戸締り等の管理日数				日	122
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
市民が生涯いきいきとした生活が送れるよう、各種講座・学級等を開催し、学習の機会を提供します。利用しやすい施設を目指し、施設環境を整備するとともに、利用者の拡大を図ります。						平成31年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名			
				教育委員会		中央公民館			
事業名	294 国府地区公民館管理運営経費			予算	会計	01 一般会計			
					款	10 教育費			
					項	04 社会教育費			
					目	02 公民館費			
根拠法令		社会教育法・石岡市公民館条例		主な内訳		報酬・報償費・需用費・委託料			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民等				
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）					
事業の概要				各種講座、学級等の開催による学習機会の提供・各種団体の公民館使用による支援・公民館の維持管理等を実施します。 地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館の向上発展に努めます。					
事業全体としての課題				高齢化社会が進む中、生きがいのある「人生」を送るための公民館活動の促進を図るには、ニーズにあった講座の開催等により、地域に根ざした活動、特性を生かした公民館活動が望まれます。					
成果指標	項目	指標名			指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	公民館利用者数			同好会・講座等で公民館を利用した人数			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
		目標値	33,000	33,000	33,200	33,200			
		実績値	34,876	33,736	34,370	36,970			
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	247	283	230	331	304	270	405	
	一般財源	11,165	11,571	11,139	12,066	11,912	12,058	11,768	
	実績額計	11,412	11,854	11,369	12,397	12,216	12,328	12,173	
	予算額計	13,558	13,612	12,787	13,334	13,402	13,507	13,405	
執行率		84.17%	87.08%	88.91%	92.97%	91.15%	91.27%	90.81%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値	
	1年間に開催する講座の数		市民の学習意欲の向上、生涯学習の場として前期・後期・通年と開催する講座数				講座	28	
	植栽作業の回数		環境美化の為に敷地内植栽を行った回数				回	4	
施設夜間使用日数		公民館夜間利用日に施設の案内・利用者の指導・施設の戸締り				日	188		
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）		
市民が生涯いきいきとした生活が送れるよう、各種講座・学級等を開催し、学習の機会を提供します。利用しやすい施設を目指し、施設環境を整備するとともに、利用者の拡大を図ります。							平成31年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		中央公民館		
事業名	497 東地区公民館管理運営経費			予算	会計	01 一般会計		
根拠法令	社会教育法・石岡市公民館条例				款	10 教育費		
					項	04 社会教育費		
					目	02 公民館費		
				主な内訳	報酬・需用費・委託料・使用料及び賃借料			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民等			
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）				
事業の概要				各種講座、学級等の開催による学習機会の提供・各種団体の公民館使用による支援・公民館の維持管理等を実施します。 地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館の向上発展に努めます。				
事業全体としての課題				高齢化社会が進む中、生きがいのある「人生」を送るための公民館活動の促進を図るには、ニーズにあった講座の開催等により、地域に根ざした活動、特性を生かした公民館活動が望まれます。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	公民館利用者数		同好会・講座等で公民館を利用した人数			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	27,200	27,200	27,300	27,300		
		実績値	26,930	27,198	30,998	32,754		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	371	376	319	361	399	355	417
	一般財源	18,979	22,503	18,765	21,588	19,490	19,544	17,972
	実績額計	19,350	22,879	19,084	21,949	19,889	19,899	18,389
	予算額計	20,517	23,458	20,354	22,936	19,982	20,661	20,367
執行率	94.31%	97.53%	93.76%	95.7%	99.53%	96.31%	90.29%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	1年間に開催する講座の数		市民の学習意欲の向上、生涯学習の場として前期・後期・通年と開催する講座数				講座	21
	植栽作業の回数		環境美化の為に敷地内植栽を行った回数				回	10
施設夜間使用日数		公民館夜間利用日に施設の案内、利用者の指導、施設の戸締り等管理日数				日	165	
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
市民が生涯いきいきとした生活が送れるよう、各種講座・学級等を開催し、学習の機会を提供します。利用しやすい施設を目指し、施設環境を整備するとともに、利用者の拡大を図ります。							平成31年度	

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名			
				教育委員会		中央公民館			
事業名	594 中央公民館管理運営経費			予算	会計	01 一般会計			
					款	10 教育費			
					項	04 社会教育費			
					目	02 公民館費			
根拠法令		社会教育法・石岡市公民館条例		主な内訳		報酬・需用費・委託料・負担金補助及び交付金			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民等				
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）					
事業の概要				各種講座、学級等の開催による学習機会の提供・各種団体の公民館使用による支援・公民館の維持管理等を実施します。 地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館の向上発展に努めます。					
事業全体としての課題				高齢化社会が進む中、生きがいのある「人生」を送るための公民館活動の促進を図るには、ニーズにあった講座の開催等により、地域に根ざした活動、特性を生かした公民館活動が望まれます。					
成果指標	項目	指標名			指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	公民館利用者数			同好会・講座等で公民館を利用した人数			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
		目標値	53,000	53,000	53,100	53,100			
		実績値	51,791	40,890	49,952	48,084			
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	980	705	791	816	595	419	584	
	一般財源	27,575	26,033	23,330	29,998	25,582	20,351	20,147	
	実績額計	28,555	26,738	24,121	30,814	26,177	20,770	20,731	
	予算額計	31,567	28,555	31,490	31,675	28,968	22,212	22,072	
執行率		90.46%	93.64%	76.6%	97.28%	90.37%	93.51%	93.92%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値	
	1年間に開催する講座・学級の数		市民の学習意欲の向上、生涯学習の場として前期・後期・通年と開催する講座数				講座	30	
	花壇作り作業の回数		環境美化の為に敷地内の花壇に花苗等を植えた回数				回	5	
	施設夜間使用日数		公民館夜間利用日に施設の案内、利用者の指導、施設の戸締り等管理日数				日	256	
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）		
市民が生涯いきいきとした生活が送れるよう、各種講座・学級等を開催し、学習の機会を提供します。利用しやすい施設を目指し、施設環境を整備するとともに、利用者の拡大を図ります。							平成31年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		中央公民館		
事業名	772 八郷地区公民館管理運営経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
					項	04 社会教育費		
					目	02 公民館費		
根拠法令		社会教育法・石岡市公民館条例		主な内訳		報酬・需用費・委託料・使用料及び賃借料		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	一般市民等			
	施策	03 生涯学習の推進		意図（どのように）				
事業の概要				各種講座、学級等の開催による学習機会の提供・各種団体の公民館使用による支援・公民館の維持管理等を実施します。 地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館の向上発展に努めます。				
事業全体としての課題				高齢化社会が進む中、生きがいのある「人生」を送るための公民館活動の促進を図るには、ニーズにあった講座の開催等により、地域に根ざした活動、特性を生かした公民館活動が望まれます。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	公民館利用者数		講座・各種イベント等の参加者等数			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	19,300	19,300	19,400	19,400		
		実績値	20,305	14,175	18,817	22,194		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	15,358	15,376	29,122	16,713	15,909	19,207	112,199
	実績額計	15,358	15,376	29,122	16,713	15,909	19,207	112,199
	予算額計	16,338	16,240	29,513	16,768	18,763	21,771	119,998
執行率	94%	94.68%	98.68%	99.67%	84.79%	88.22%	93.5%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	1年間に開催する講座等の数		市民の学習意欲の向上・生涯学習の場として前期・後期・通年と開催する講座数				講座	76
	1年間に開催する地域活動の数		地区公民館ごとに特色を生かした文化祭・運動会等の実施回数				回	28
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
市民が生涯いきいきとした生活が送れるよう、学習の機会を提供します。 市民のニーズに合った事業を展開し、市民の学習の機会と交流の場を提供します。						平成31年度		

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名		77 柏原運動施設維持管理経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		都市公園条例・都市公園体育施設の使用規則・石岡運動公園体育施設の使用規則			款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	02 保健体育施設費		
				主な内訳		需用費・委託料		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者			
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	環境設備を整えます。			
事業の概要		施設の維持管理・運営を指定管理者が行っています。						
事業全体としての課題		施設の維持管理運営を指定管理者が行っていて、今後も継続していきます。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	年間利用者数		野球場14,000人・テニス場50,000人・サッカー場15,000人・球技公園6,000人			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	85,000	85,000	85,000	85,000		
		実績値	73,165	75,626	80,143	71,124		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	18	0	0	16	6	48	128
	一般財源	14,477	18,373	14,725	17,435	15,070	15,515	15,269
	実績額計	14,495	18,373	14,725	17,451	15,076	15,563	15,397
	予算額計	14,503	18,373	14,742	18,593	16,185	15,704	15,501
執行率	99.94%	100%	99.88%	93.86%	93.15%	99.1%	99.33%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	指定管理者委託料		施設の維持管理を指定管理者に委託				千円	13,675
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
利用時間や利用方法などの情報を広報誌やホームページを活用することで広く発信するとともに、施設の充実に取り組み、利用者の増加を図ります。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名		78 石岡小学校プール開放事業		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		石岡市立学校の施設の開放に関する規則			款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	02 保健体育施設費		
				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	スポーツ（水泳等）を楽しむ市民（3歳以上）			
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	環境設備を整えます。			
事業の概要				市民に石岡小学校プールを通年開放して、市民の健康増進を図るとともに、スポーツ（水泳等）の普及に努めます。				
事業全体としての課題				施設の管理業務を業者に委託しているため、サービスや安全管理に十分注意を払い、開放事業を行っています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	プールの年間利用者		年間利用者人数			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	20,000	20,000	20,000	20,000		
		実績値	16,625	17,654	19,654	21,303		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,844	1,023	2,548	2,465	2,641	2,932	3,230
	一般財源	10,566	8,874	14,387	15,612	15,606	15,731	15,502
	実績額計	12,410	9,897	16,935	18,077	18,247	18,663	18,732
	予算額計	16,822	16,819	16,991	18,269	18,434	18,664	19,345
執行率	73.77%	58.84%	99.67%	98.95%	98.99%	99.99%	96.83%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	プール開館日数		プール開館日数				日	354
	銅銀イオン板交換		銅銀イオン板の交換数				枚	5
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
開放時間・利用方法の周知等を行います。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名		392 石岡運動公園維持管理経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		都市公園条例・都市公園体育施設の使用規則・石岡運動公園体育施設の使用規則			款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	02 保健体育施設費		
				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者			
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	環境設備を整えます。			
事業の概要				施設利用者が石岡運動公園を安全及び快適に利用できるよう、施設の維持管理に努めます。				
事業全体としての課題				石岡運動公園（体育館・陸上競技場・多目的広場・ジョギングコース他）の老朽化が進み、修繕を必要とする箇所が多数あります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	運動公園年間利用率		<ul style="list-style-type: none"> ・体育館 ・陸上競技場 ・多目的広場 平均70%			%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	70	70	70	70		
		実績値	91.94	97.4	94.77	71.75		
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	6,322	6,754	5,498	8,534	6,033	5,713	5,362
	一般財源	46,197	34,657	60,323	30,390	33,287	34,050	35,799
	実績額計	52,519	41,411	65,821	38,924	39,320	39,763	41,161
	予算額計	54,371	43,523	67,606	42,721	41,616	40,593	43,763
執行率		96.59%	95.15%	97.36%	91.11%	94.48%	97.96%	94.05%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	除草委託		敷地内の除草、低木剪定、薬剤散布の実施。 年間（除草6回・低木剪定2回・殺虫剤散布3回）				回	11
	清掃・設備管理・電気工作物保安委託		体育館内清掃・設備管理・電気保安の委託。				年間	1
夜間警備業務委託		体育館・陸上競技場の夜間警備の委託。				年間	1	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
関係団体等の自主的で自立したスポーツ活動の推進を図るとともに、充実したスポーツ環境を整えることが必要です。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名		495 八郷運動公園維持管理経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		八郷運動公園条例・同規則・運動広場条例			款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	02 保健体育施設費		
				主な内訳		需用費, 役務費, 委託料, 使用料及び賃借料,		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ(教育・文化)		顧客(誰を)	施設利用者(児童から高齢者まで)			
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図(どのように)	環境設備を整えます。			
事業の概要		広く市民に施設を利用してもらい, 健康増進, 体力向上に努めます。						
事業全体としての課題		屋外プール・多目的広場(S53)・武道館(S56)芝生広場・テニスコート(S57)弓道場(H3)ターゲットバードゴルフ(H9・H13)にそれぞれ開設し, 現在に至っています。毎年, 施設の心急的な修繕等を行っています。屋外プールは, 給排水配管が鉄製のため経年劣化により漏水箇所があり, 何時配管が破裂してしまうかわからない状態のため, 大規模な改修が必要となっています。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	施設稼働率		利用日数/開設日数			%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	80	80	80	80		
		実績値	100	100	99.35	98.71		
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2,860	3,037	2,995	2,896	4,083	48,154	2,908
	一般財源	19,925	24,955	17,066	35,633	22,029	21,455	17,155
	実績額計	22,785	27,992	20,061	38,529	26,112	69,609	20,063
	予算額計	24,154	28,560	20,561	40,171	26,112	71,403	21,319
執行率		94.33%	98.01%	97.57%	95.91%	100%	97.49%	94.11%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	施設作業業務委託		施設作業業務(1年間)				日	120
	プール管理業務委託		契約日数143日				日	137
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)		
施設の維持管理に努めていますが, 老朽化した施設について計画的に改修を行う必要があります。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名		592 海洋センター維持管理経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		海洋センター条例・海洋センター規則			款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	02 保健体育施設費		
				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者			
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	環境整備を整えます。			
事業の概要		海洋性スポーツの普及を図るとともに、健康・体力保持増進施設として、広く市民が利用出来るよう施設の管理運営に努めます。						
事業全体としての課題		施設の老朽化が進み、修繕を必要とする箇所が多数あります。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	年間利用者数		体育館33,000人 プール1,000人			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	34,000	34,000	34,000	34,000		
		実績値	34,652	28,309	32,681	39,255		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	433	864	784	614	909	881	795
	一般財源	12,800	17,758	17,353	20,014	20,801	19,510	20,145
	実績額計	13,233	18,622	18,137	20,628	21,710	20,391	20,940
	予算額計	15,547	19,593	18,228	25,555	23,271	21,460	21,057
執行率	85.12%	95.04%	99.5%	80.72%	93.29%	95.02%	99.44%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	除草委託		芝・草刈り及び樹木剪定				回	4
	施設清掃・管理・保守委託料		館内清掃・設備管理・電気工作物保安委託。				年間	1
夜間警備業務委託		夜間警備の委託。				年間	1	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
広く市民が利用出来るよう施設利用に関する周知広報を行い、効率的な運営と利便性の向上を図る必要があります。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名		593 運動広場維持管理経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		簡易運動広場要綱・簡易運動広場使用規則			款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	02 保健体育施設費		
				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設を利用する市民			
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	環境設備を整えます。			
事業の概要				運動広場（染谷野球場・小井戸運動広場・少年スポーツ広場）を市民が気持ち良く利用出来るよう、施設の維持管理に努めています。				
事業全体としての課題				全て借地の施設であるため、今後の施設の必要性と土地の返還等について、利用状況を考慮しながら検討する必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	年間利用者総数		小井戸運動広場・少年スポーツ広場・染谷野球場の年間利用者数			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	25,000	25,000	25,000	25,000		
		実績値	17,903	15,553	18,570	18,624		
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	13,125	12,986	13,075	13,000	12,801	12,833	12,833
	実績額計	13,125	12,986	13,075	13,000	12,801	12,833	12,833
	予算額計	13,961	13,134	13,126	13,780	13,386	12,892	12,868
執行率		94.01%	98.87%	99.61%	94.34%	95.63%	99.54%	99.73%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	除草委託		1年間に行う下記作業の回数。 草刈33回・除草剤散布12回				回	45
	運動広場の設置数		運動広場の設置数（染谷野球場・小井戸運動広場・少年スポーツ広場）				箇所	3
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
利用状況の精査と施設の維持管理に努めてきましたが、今後、更に効率的な施設運営を目指し検討をする必要があります。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名	596 スポーツイベント事業			予算	会計	01 一般会計		
根拠法令					款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	01 保健体育総務費		
				主な内訳	委託料			
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	スポーツに親しむ市民			
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	市民はもとより市外からの参加者を受け入れながら健康増進と石岡市の魅力を伝えます。			
事業の概要				石岡つくばねマラソン及びスポーツイベントを開催し、市民が広くスポーツに参加出来る機会を確保します。				
事業全体としての課題				マラソンは、道路交通の混雑緩和に努めながら、メイン会場を定着させ毎回参加いただける固定ランナーの確保を図っていきます。 スポーツイベントは、魅力ある講師を招聘し、参加者の確保を図ります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	イベント事業への参加者数		石岡つくばねマラソン当日参加者数 スポーツ教室参加者数			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	2,050	2,100	2,100	2,100		
		実績値	1,937	1,962	2,202	1,746		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	4,440	0
	一般財源	4,400	4,540	4,669	4,455	4,212	0	4,305
	実績額計	4,400	4,540	4,669	4,455	4,212	4,440	4,305
	予算額計	4,400	4,700	4,700	4,600	4,600	4,460	4,325
執行率	100%	96.6%	99.34%	96.85%	91.57%	99.55%	99.54%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	スポーツイベント事業		石岡つくばねマラソンの当日参加者数				人	1,606
	スポーツイベント事業		スポーツ教室の参加者数				人	140
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
市民の健康増進と豊かな心を育むためにスポーツイベントの充実に努めるとともに、市外からの参加者に対して石岡市の魅力を発信します。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名		678 施設管理運営経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		石岡市農業者トレーニングセンター条例・石岡市農業者トレーニングセンター規則			款	06 農林水産業費		
					項	01 農業費		
					目	10 農業者トレーニングセンター費		
				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者（児童から高齢者まで）			
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	施設的环境設備を整えます。			
事業の概要				市民の体力向上・健康増進のため、施設の維持管理を行います。				
事業全体としての課題				昭和59年に開設し現在に至っている施設のため、老朽化が激しく、修繕が必要な箇所があります。緊急性等を勘案し、計画的に修繕を行う必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	施設稼働率		利用日数／開設日数			%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	75	75	75	75		
		実績値	75	100	99.35	98.71		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	44	85	102	100	117	159	987
	一般財源	4,497	3,675	3,333	4,197	4,589	4,577	3,453
	実績額計	4,541	3,760	3,435	4,297	4,706	4,736	4,440
	予算額計	4,678	3,988	3,528	4,475	5,036	4,833	4,294
執行率	97.07%	94.28%	97.36%	96.02%	93.45%	97.99%	103.4%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	施設清掃業務委託		施設清掃7時間×2人×52日 ワックスがけ年2回（2日）				日	53
	夜間管理業務委託		夜間管理 5時間×1名×305日				日	305
	消防設備保守点検業務委託		保守点検年2回				回	2
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
老朽化した施設の改修を計画的に行いつつ、利用者の利便性の向上を図っていきます。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名		679 社会体育一般経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		スポーツ推進審議会条例・規則			款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	01 保健体育総務費		
				主な内訳 報酬・報償費・負担金補助及び交付金				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	スポーツに携わる市民			
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	教室・大会の開催によりスポーツに直接に参加する機会を提供する。			
事業の概要				スポーツ推進審議会の開催（施設調査・利用状況の把握）、及びスポーツ功労者等の表彰を行っています。 恋瀬川サイクリングコース管理運営協議会への負担金を支出しております。				
事業全体としての課題				スポーツに対する市民の関心度が年々増えており、レクリエーション・ニュースポーツ・競技スポーツまで、広く市民が求めているニーズに対応していく必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	市民サイクリングの参加者数		春・秋の2回開催の参加者総数			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	80	80	80	80		
		実績値	59	24	53	42		
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	45	35	32	46	35	25	22
	一般財源	1,371	1,679	1,356	1,353	1,344	1,393	1,407
	実績額計	1,416	1,714	1,388	1,399	1,379	1,418	1,429
	予算額計	1,623	1,877	1,589	1,574	1,526	1,447	1,473
執行率		87.25%	91.32%	87.35%	88.88%	90.37%	98%	97.01%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	スポーツ推進審議会の開催		年2回会議の開催				回	2
	スポーツ功労者報償		審査会、表彰式の実施				回	2
	恋瀬川サイクリングコース管理運営協議会		会議の開催（役員会・総会） 春秋2回大会の開催（石岡市） 秋1回開催（かすみがうら市）				回	4
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
スポーツを愛好する市民のすそ野拡大と、更なる目標への向上に寄与することができたと考えます。 スポーツを愛好する市民のニーズを把握しながら、表彰基準等の妥当性を検討し、スポーツに関わる人たちの励みになる施策を展開できるように努めます。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名		680 体育振興活動経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		スポーツ基本法			款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	01 保健体育総務費		
				主な内訳		報酬・委託料・負担金及び交付金		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	各加盟団体に所属する一般市民及び参加申込者			
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	スポーツ活動をとおり教室・大会の開催による交流の場を提供します。			
事業の概要				各スポーツ団体にスポーツ大会・教室等の開催を委託し、当市のスポーツの振興と普及を図ります。				
事業全体としての課題				委託料や補助金の削減に伴い、運営・開催方法等を見直し継続的な開催を目指します。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	スポーツ大会参加者数		招待中学校サッカー大会・青少年剣道大会・石岡地方中学校野球大会・石岡地方中学校ソフトテニス大会・スポーツ推進事業・石岡市親善武			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	2,400	2,400	2,400	2,400		
		実績値	3,160	2,818	2,595	2,372		
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	396	0	428	441	407	412	427
	一般財源	9,140	8,115	8,075	7,117	7,156	7,586	8,913
	実績額計	9,536	8,115	8,503	7,558	7,563	7,998	9,340
	予算額計	13,117	14,975	9,739	8,903	8,873	8,615	9,949
執行率		72.7%	54.19%	87.31%	84.89%	85.24%	92.84%	93.88%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	市招待中学生サッカー大会委託		市内及び近隣中学校を招待して大会を開催し、児童生徒の親睦交流とスポーツの推進を図る。				校	18
	青少年剣道大会委託		市内及び県内の小中学生の大会を開催することで、児童生徒の技術向上及び親睦交流を図る。				チーム	151
	石岡地方中学校野球大会委託		石岡地方の中学生による大会を開催し、生徒の健全育成と親睦交流を図る。				校	20
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
各スポーツ団体等へ大会・教室等の開催を依頼し、スポーツの普及振興を図ってきました。今後も社会情勢の変化や市民ニーズを的確に捉え、ニーズに応えられる事業選定をするなど、更なるスポーツの推進に努めてまいります。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名	684 学校体育施設開放事業			予算	会計	01 一般会計		
					款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	02 保健体育施設費		
根拠法令				石岡市学校施設の開放に関する規則				主な内訳
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者			
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	スポーツの振興普及に努めます。			
事業の概要				小・中学校の体育館・校庭を一般（団体登録が必要）に開放し、地域におけるスポーツ活動の場を提供します。				
事業全体としての課題				現在、屋外照明については有料ですが、体育館照明については無料のため、有料化（受益者負担）について検討する必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	ナイター開放年間利用者数		府中中・城南中校庭（夜間）の年間利用人数			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	4,000	8,000	8,000	8,000		
		実績値	5,610	7,831	5,110	5,990		
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	19	9	4	9	4	18	4
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
	実績額計	19	9	4	9	4	18	4
	予算額計	27	27	20	25	25	20	20
執行率		70.37%	33.33%	20%	36%	16%	90%	20%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	施設の維持管理		火災保険料・原材料費				千円	4
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
学校体育施設の地域における利用促進に寄与していますが、体育館照明について、受益者負担の原則のもと有料化について検討する必要があります。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名		685 朝日スポーツ交流施設管理費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		朝日スポーツ交流施設条例・朝日スポーツ交流施設規則			款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	02 保健体育施設費		
				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	施設利用者（児童から高齢者まで）			
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）	環境設備を整えます。			
事業の概要				市民が施設を安全かつ快適に利用出来るよう、維持管理運営に努めます。				
事業全体としての課題				平成16年3月に廃校となった朝日小学校の体育館が、朝日スポーツ交流施設として市民のスポーツ交流の場となり、現在に至っていますが、施設が管理事務所から遠く管理の目が行き届かないため、指定管理者制度の導入などにより、常駐管理者を配置するなどの対策が必要です。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	施設稼働率		利用日数／開設日数			%	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	40	40	40	40		
		実績値	49.19	48.87	45.95	47.57		
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	11	19	17	21	30	46	173
	一般財源	1,056	756	1,254	1,108	969	824	823
	実績額計	1,067	775	1,271	1,129	999	870	996
	予算額計	1,129	790	1,426	1,197	1,207	1,064	1,163
執行率		94.51%	98.1%	89.13%	94.32%	82.77%	81.77%	85.64%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	朝日スポーツ交流施設消防設備保守点検委託契約		消防設備点検年2回				回	2
	朝日スポーツ交流施設浄化槽保守点検業務委託契約		浄化槽保守点検定期点検年4回				回	4
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
指定管理者制度等の導入や朝日里山学校との一体的な管理運営を検討し、利便性の向上を図ります。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		スポーツ振興課		
事業名		10554 第74回国民体育大会開催準備事業		予算	会計	00 01 一般会計		
根拠法令					款	xx 10 教育費		
					項	xx 06 保健体育費		
					目	xx 01 保健体育総務費		
				主な内訳		交付金		
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）				
	施策	04 生涯スポーツの推進		意図（どのように）				
事業の概要				平成31年に茨城県で開催される第74回国民体育大会に向けた準備を進めます。				
事業全体としての課題				国体の円滑な開催に向け、各種経費の算出、施設整備や備品購入などについて、計画的に進める必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	総会の開催		年1回の開催			回	31
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値			1		1	
		実績値			1		1	
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	708	2,891
	実績額計	0	0	0	0	0	708	2,891
	予算額計	0	0	0	0	0	709	2,891
執行率		%	%	%	%	%	99.86%	100%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	実行委員会総会の開催		年1回会議の開催				回	1
	常任委員会の開催		年1回会議の開催				回	1
	専門委員会の開催		各分野年2回会議の開催				回	0
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
国体を開催することにより、市民のスポーツ意識の向上及び健康増進を図ることが期待できますが、開催に伴い、施設改修や啓発活動、会場運営等に費用がかかります。県より交付される運営補助金を活用しながら、コストを圧縮した大会開催に努めます。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		学校給食課		
事業名		185 八郷給食センター調理業務経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		学校給食法			款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	03 学校給食センター費		
				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小・中学校 児童・生徒			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）				
事業の概要		八郷地区10小学校・2中学校の児童生徒・教職員分の給食を調理・配送し、生活における食事の大切さを指導する。						
事業全体としての課題		保護者の給食に対する関心が高まっていることから、さらなる食の安全性及び徹底した衛生管理が求められている。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	嘱託調理員削減		年間雇用嘱託調理員			人	29
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	17	17	0	0		
	実績値	17	15	0	0			
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	107,789	105,032	100,770	100,107	97,851	93,628	85,072
	一般財源	43,111	41,067	43,084	50,195	71,414	75,762	83,057
	実績額計	150,900	146,099	143,854	150,302	169,265	169,390	168,129
	予算額計	150,900	146,099	143,854	150,302	169,265	169,390	168,704
執行率		100%	100%	100%	100%	100%	100%	99.66%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	学校給食調理員嘱託員数		嘱託員17名 調理師免許有り900円 5人 調理師免許無し850円 12人				人	0
	学校給食受入室嘱託員数		嘱託員5名 830円				人	5
	臨時事務員数		臨時事務員1名 800円				人	0
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
継続して衛生管理の徹底及び衛生教育を実施することで、今後も安全・安心な給食の提供を実施します。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		学校給食課		
事業名		773 石岡給食センター調理業務経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		学校給食法			款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	03 学校給食センター費		
				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小・中学校 児童・生徒			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）				
事業の概要				石岡地区小・中学校の児童生徒・教職員分の給食を調理・配送し、生活における食事の大切さを指導します。 安全・安心な給食を提供するために、徹底した衛生管理を行います。				
事業全体としての課題				保護者の給食に対する関心が高まっていることから、さらなる食の安全性及び徹底した衛生管理がもたらわれています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標							
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	0	0				
	実績値							
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	204,596	202,124	194,750	191,231	186,762	182,124	169,028
	一般財源	59,686	64,123	67,551	76,732	77,716	70,498	76,569
	実績額計	264,282	266,247	262,301	267,963	264,478	252,622	245,597
	予算額計	264,282	266,247	262,301	267,963	264,478	252,622	251,438
執行率		100%	100%	100%	100%	100%	100%	97.68%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	学校給食調理員嘱託員数		嘱託員22名（平成29年度） 調理師免許有り 9名（時給 930円） 調理師免許無し 13名（時給 880円）				人	24
	学校給食受入室嘱託員数		嘱託員13名（平成29年度） 時給 800円				人	16
	給食配送業務委託		配送車4台による給食配送業務（年配送日数1台につき194日）				回	194
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
今後より一層の衛生管理と衛生教育を実施します。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		学校給食課		
事業名		10506 学校給食費第3子以降無料化事業		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令					款	xx 教育費		
					項	xx 保健体育費		
					目	xx 学校給食センター費		
				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	児童（小学生）とその保護者			
	施策	01 創意ある学校教育の推進		意図（どのように）	安心して子ども（小学生）を育てることができる状況にします。			
事業の概要		教育費の負担の大きい多子世帯の負担軽減を図るため、市内の小学校へ通う児童、第3子以降の給食費を助成します。						
事業全体としての課題		収入が増えないなか、教育費の支出負担が大きいので少子化が進む原因の一つと考えられます。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	出生数		子どもの育ちに係る費用を支援することにより、子育てしやすい環境を整え、少子化を抑制します。毎年1月～12月までの出生数。			人	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値				550		
		実績値				463		
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	17,180
	実績額計	0	0	0	0	0	0	17,180
	予算額計	0	0	0	0	0	0	18,309
執行率		%	%	%	%	%	%	93.83%
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	第3子以降学校給食費無料化申請書郵送件数		認定者宛通知の件数				件	411
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
H29年度から事業を開始しましたが、保護者への制度内容の周知・申請手続きなどを丁寧に実施してまいります。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		学校給食課		
事業名		496 石岡給食センター管理運営経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令		学校給食法			款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	03 学校給食センター費		
				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小・中学校 児童・生徒			
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）				
事業の概要				学校給食施設に係る一般事務費及び維持管理に関する経費で、設備機器の保守点検、修繕及び更新等により円滑な運営を維持しています。				
事業全体としての課題				給食を実施していく上で、安全の確保は必要不可欠のものであり、そのためには日常から維持管理を確実にを行い、未然に事故を防止する必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標							
		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	0	0				
	実績値							
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	39,188	55,203	40,804	43,159	38,728	39,165	39,272
	実績額計	39,188	55,203	40,804	43,159	38,728	39,165	39,272
	予算額計	39,188	55,203	40,804	43,159	38,728	39,165	41,404
執行率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	94.85%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	消防用設備点検業務委託		機器点検及び総合点検（年2回）				回	2
	電気工作物保安業務委託		施設内電気保安業務巡回/年12回				回	12
	厨房除害処理設備維持管理業務委託		汚水処理施設の保守管理業務回数2回				回	24
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
安全・安心な給食を安定して提供するためにも、施設の設備等にトラブルが発生しないよう管理に努めていきます。								

平成30年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				教育委員会		学校給食課		
事業名	774 八郷給食センター管理運営経費			予算	会計	01 一般会計		
根拠法令	学校給食法				款	10 教育費		
					項	05 保健体育費		
					目	03 学校給食センター費		
				主な内訳				
体系	政策	06 歴史・文化・未来を育む学びのまちへ（教育・文化）		顧客（誰を）	小・中学校 児童・生徒			
	施策	02 学校施設の整備・充実		意図（どのように）				
事業の概要				学校給食施設に係る一般事務費及び維持管理に関する経費で、設備機器の保守点検、修繕及び更新等により円滑な運営を維持します。				
事業全体としての課題				給食を実施していく上で、安全の確保は必要不可欠のものであり、そのためには日常から維持管理を確実にを行い、未然に事故を防止する必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		目標値	0	0	0			
		実績値						
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	過年度（決算額） 平成27年度	過年度（決算額） 平成28年度	過年度（決算額） 平成29年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	41,198	26,947	27,245	27,622	28,264	24,680	25,842
	実績額計	41,198	26,947	27,245	27,622	28,264	24,680	25,842
	予算額計	41,198	26,947	27,245	27,622	28,264	24,680	26,019
執行率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	99.32%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	グリストラップ清掃回数		グリストラップ汚泥清掃回数 1回/月（8月除く）				回	11
	電気保安業務		施設内電気保安業務回数 1回/月				回	12
	消防用設備点検業務		施設内消防設備点検回数 年2回				回	2
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
安心・安全な給食を安定して提供するためにも、施設の設備等にトラブルが発生しないよう管理に努めていきます。								